

2011. 9 vol. 99

改訂版 vol. 29

# 女性委員会だより

らくだ 

社団法人 岐阜県建築士会 〒500-8076 岐阜市司町1番地岐  
総合庁舎3階〈電話〉(058) 266-5786 〈FAX〉(058) 266-6867



## 今回の記事

- はじめに
- 今後の予定・お知らせ
- 建築士会東海北陸ブロック会 女性建築士協議会  
平成23年度前期定期例会議 富山会議  
平成23年6月25日(土)
- ぎふ建築士の日フェスティバル  
平成23年7月16日(土)17日(日)
- ブレイクタイム
- 編集後記



## はじめに

### ■ 防災意識の持ち方

副委員長 高野栄子

猛烈に暑かったり、急に雨がふったり天候に振り回された今年の夏も終わります。

3月に東日本大震災があり、最近特に防災、減災についての意識が高くなっています。

9月1日の防災の日前後には、テレビやネット、新聞等でも頻りに訓練や知識について報道され、いやが追うにも考えさせられました。

我が家では、主人が地元の消防団に所属して、「防災士」という資格を取得しました。講習でしっかり勉強したせいもあり、ものすごく張り切って防災対策をしております。本棚、家具、冷蔵庫などの転倒防止はもちろん、TVやPCのモニター、プリンターに耐震シートを敷き、水や食料品の備蓄などうるさいくらいがんばっております。

わたしといえば、「まさか家は大丈夫」というタイプなのでやれやれと思っています。

あれこれやってくれる主人のありがたさが身にしみる日が来るのでしょうか。こなくていいかなと思っています。

女性委員会では今年度から子供たち対象に「住育」に取り組もうとしております。その中でもやはり住まいの防災、減災についての話が多くなって行くように思います。子供の頃からあらゆる災害に対する意識と知識を備えて行くことはこれからとても大切なことと思われま

す。備えあれば憂いなし、といえます。みなさんも災害について真剣に考えてみてはいかがでしょうか。



## 今後の予定・お知らせ

- ◆ 女性委員会とソーラーアークでの研修会  
日時:平成23年9月15日(木)
- ◆ 名古屋研修(パナソニックでの研修と  
[名古屋市科学館](#)見学  
日時:平成23年10月13日(木)  
会場:名古屋市
- ◆ 住育の出前講座  
10月~12月にかけて 小学校6校へ出前講座
- ◆ 岐阜県建築士会60周年記念事業・文化講演会  
日時:平成23年11月12日(土)  
会場:岐阜市
- ◆ 全国女性建築士連絡協議会  
日時:平成24年2月17日(金)~18日(日)  
会場:京都府
- ◆ 東海北陸ブロック会 後期 三重大会  
日時:平成24年2月25日(土)~26日(日)  
会場:三重県鈴鹿

## ◆ 連合会等の取り組み

今年度の全国大会大阪大会は8月に開催予定でしたが、東日本大震災の影響で中止となりました。

来年度は茨城県水戸市の予定ですが、こちらも会場が被災し、まだ、確定ではありません。

現在、東北の被災地では、復興に向けて様々な取り組みも始まりつつあるようですが、東海北陸ブロックそして全建女の一員として私たちも、なんらかの形で支援したいと思います。

東北支援のステッカー購入も検討しています。

来年2月に延期開催されることになった全建女では、できるだけ多くの東北の方々に参加していただけるような取り組みとしたいということで内容を詰めているということです。(東海北陸ブロック運営委員長 河内)



ステッカー

<http://kenchikushikai.net/uploads/arch13.pdf>

→(社)宮城県建築士会仙台支部機関誌を読めます。  
被災報告、その時、その後のことが寄稿されています。

## 建築士会東海北陸ブロック会

### 女性建築協議会

### 平成23年度前期大礼会議

### 富山会議

日 時:平成23年6月25日(土)

開催会場:ウイング・ウイング高岡(生涯学習センター)  
(富山県高岡市末広町1番7号)

電話:0766-20-1800)

参加者:2名

受付 13:00~13:30

会議 13:30~16:00

## ■ 東海北陸ブロック会

### (平成23年度前期会議)に参加して

報告者:宇佐美 泉

今にも雨が降ってきそうな、梅雨特有の空模様の中、委員長と富山県高岡市に向かった。JR大垣駅から高岡駅まで、「しらさぎ号」で3時間弱、乗り換えなしで行けるのだから本当に便利。ただ、電気系統の故障?で予定時刻より33分遅れで大垣駅を出発した。

12時近くにJR高岡駅に降りた。こちらは小雨。ホームで愛知県の近藤さんと大坪さん、福井県の田中さんと辻さんとお会いし、同じ電車に乗って来たことがその時にわかった。

早速予約していただいた昼食場所の「大野屋旅館」へ。

大野屋さんは老舗の料理旅館で、雨に濡れた庭園を眺めながらおいしいお昼ご飯を頂いた。

先に到着してみえた、運営委員長の河内さんや下川さんや他県の委員の皆さんと共に。

1時30分から、高岡生涯学習センター(ウイングウイング高岡)で会議が行われた。富山県建築士会会長のあいさつに始まり、とても充実した会議だった。

中でも、東日本復興支援についてとWEB会議については、これからも協議を重ねなければいけないことだろうと思う。

会議終了後、電車の発車時間の都合で、急いで会場を後にした。(皆さんと歓談も出来ず、慌てて帰ってしまいごめんなさい。)慌ただしくも充実した一日だった。



会議が始まる前にはいポーズ!



会議をはじめる前に富山県建築士会会長のあいさつ



会議の様子

## ぎふ建築士の日・フェスティバル報告

日時:平成23年7月16日(土)・17日(日)  
10:30~16:30

会場:

メイン会場

てつめいギャラリー

(岐阜市徹明通1丁目3)

サテライト会場1

岐阜市文化センター 3階 美術工芸室

(岐阜市金町5丁目7-2)

サテライト会場2

金公園北広場

(岐阜市金町5丁目)

当日は多くの方に来場していただきありがとうございました。

女性委員会担当はメイン会場にて

16日(土) 研究発表会「おんさい岐阜」

17日(日)出前トーク「岐阜県に迫る地震とその対策」

講師:岐阜県 防災課 岩田氏



開会式の様子

新しく新調したオレンジのハッピーを着て女性委員は参加

## ■ ぎふ建築士の日フェスティバル事業報告

報告者:

建築士の日実行委員 宇佐美 泉  
長瀬 八州余

平成 22 年

10/14(木) 岐阜会館 PM2:00~

前年度の事業報告及び、事業のテーマ

23 年度の事業開催日・期間及び開催場所の検討

11/26(金) ワークプラザ岐阜 PM3:00~

事業のテーマ・目的を改めて提示

開催日・期間及び場所の決定

(大まかな日程と、その役割分担)

平成 23 年

1/25(火) 岐阜会館 PM2:00~

事業の予算案について

(予算が厳しい為、パネル展示料を徴収する)

作品パネルについて

2/17(木) 総合庁舎 PM4:00~

事業の予算の承認

事業の役割分担及び担当

(女性委員会は2日間共、午前中を担当すること  
になり、講演会等企画)

4/12(火) 長良川国際会議場 PM4:00~

作品パネルの募集について

女性委員会は、活動の発表と出前講座の手配  
(企画)をする事に決定



青年委員会は、イベントの企画・実行

4/18(月)

県出前トークの申し込み(メールにて)

後日、了承の連絡

「岐阜県に迫る地震とその対策」に決定

4/20(水) ・小委員会 松葉・ヨーロッパ館

PM7:00～

青年委員会のイベントの打ち合わせ

ポスター・チラシの検討

4/25(月) ワークプラザ岐阜 PM2:00～

ポスター・チラシの検討・展示パネルの出展募集

4/28(木)

委員会展示パネルの依頼

女性委員会は、1ブース展示

(らくだを抜粋して展示・活動がわかる写真添付:長瀬さんに担当依頼)

5/13(金) ・小委員会 松葉・ヨーロッパ館 PM7:00～

青年委員会のイベントの詳細打ち合わせ

女性委員会の現況

(出前講座は、6月に入り詳細決定)

5/17(火) 和菓子のおうちの試作 つちや(不破郡垂井町) PM1:00～

青年委員会より依頼があり、飯沼委員長・高野副委員長・宇佐美が参加

5/19(木)

県出前トークの講師決定(県より連絡あり)

岐阜県防災課防災担当 主査 岩田 修氏

5/25(水) 岐阜会館 PM2:00～

ポスター・チラシの最終検討・決定

開催会場が1会場増(和菓子でおうち～がメイン会場で、できない為)

会場の配置及びパネル展示

青年委員会より、ハッピー(10着)・のぼり(5旗)を新調してほしいとの依頼

6/9(木) 飯沼委員長より ポスター・チラシの配布

6/10(金) 県庁 AM10:30～

県出前トークの講師 岩田氏 初顔合わせ及び最終打ち合わせ

横井事業委員長と宇佐美 出席

6/14(火) ・青年委員会例会 ふれあい会館 PM7:00～

青年委員会より出席依頼あり 最終詳細打ち合わせに参加

6/16(木) 総合庁舎 PM2:00～

展示パネル作成作業

各支部・委員会のパネル貼り付け作業

6/20(月) 総合庁舎 PM2:00～

会場設営準備と後片付けの担当者の確認

開催当日の運営と担当者の確認

出展企業説明会について

ハッピー(10着)・のぼり(5旗)新調の承認

7/15(金) てつめいギャラリー PM0:30～

会場準備 パーティションの設営

パネル受付・展示

7/16(土)・7/17(日) ぎふ建築士の日フェスティバル

7/18(月) てつめいギャラリー AM10:00～

会場後片付け パネル撤去

伊藤さん出席してもらう

以上です。

改めて、委員会及び小委員会の開催回数の多さにびっくりしています。

もう少し、コンパクトにできないものかと思います。

とりわけ青年委員会の担当範囲が広いので、女性委員会もその手伝いということになり、当範囲が広いように思います。



## ■ フェスティバルに参加しての報告



### 1日目(16日)

#### 「ぎふ建築士の日フェスティバル」に参加して

報告者: 津川 文江

平成 23 年 7 月 16 日(土)

連日猛暑!! この16日も朝から暑い日でした。てつめいギャラリーにて10時より開会式が開催されました。

女性委員会としては、2月に東海北陸ブロック大会で発表した「おんさい岐阜」を、もう一度この機会に発表しました。

2回目ともなると慣れたものでスムーズに出来たと思います。

この報告によって、女性委員会の活動内容、岐阜の良さをわかっていただけたかと思います。

午後からは、岐阜市文化センターでの「和菓子でおうちをつくってみよう」のお手伝いや案内などで補助させていただきました。

今回は、てつめいギャラリーの雰囲気もよく委員会のパネル展示がよかったと思います。

また、私達は新しく新調されたオレンジ色のハッピーを着て参加しました。

女性委員会として統一感があり満足しています。新調していただいて有難うございます。



開会式 藤井会長あいさつ



発表に先立ち飯沼女性委員長あいさつ



新調したおそろいのハッピーを着て今日一日がんばろう!



研究発表「おんさい岐阜」では、岐阜県下の建物で女性委員が現地に出かけいろいろと感じたりした事を担当地区ごとに女性委員がパワーポイントを使って発表しました。





メイン会場のでつめいギャラリーでのパネル展示の様子



女性委員会のパネルの隣は岐阜高専のパネル展示で、高専の先生とOBの女性委員が最近の学校の様子を話していました。



サテライト会場2 金公園北広場では岐阜県左官業組合が「泥だんご作りと塗り壁体験」を、岐阜県瓦葺組合では「ねんど瓦で手形を創ろう」を開催していました。暑い中小さいお子さん連れの親子が楽しそうに作業をおこなっていました。

 **2日目(17日)**

**出前トーク「岐阜県に迫る地震とその対策」を聞いて**

**報告者:長瀬八州余**

7月17日(日)フェスティバル2日目に県職員による出張トークでテーマは「岐阜県に迫る地震とその対策」でした。前々から東海地区の地震について懸念されていましたが、東日本大震災を受けて再度各自が検討をして地震についての備えを考えてみる必要があります。東日本大震災の映像も見る事ができました。

会場には30名前後の方が来場して下さり、熱心にお話を聞いていました。

講師の岩田様には貴重なお話をありがとうございました。



講演の様子

## 「和菓子のおうち

和菓子でおうちをつくってみよう」に参加して

報告者:高野栄子

私は、2人の娘と一緒に17日の日曜日に参加しました。前日の土曜日は、士会の会員として午後から青年委員会の方のお手伝いをしました。他の方々の作業をみてほしい要領はわかっていたのですが、材料の餡は、思う様な形にするのはなかなか難しいようで、小さな子供達は、親御さんが必死になって手助けしていました。

しかしうちの子達は、小学校2年生と、5年生ですので、ほとんど私は手伝うことはありませんでした。彼女たちは、自由に気ままに餡の玉をこねて粘土のように楽しんでいました。下の娘はものの10分ほどで煙突が3本ある三角屋根の家を完成させ、ぱっちり写真を撮ってもらっていました。上の子は、あれこれ考え 時間をかけ

て、段々のある塔の様な家を作りました。のこった餡は早速その場で試食して、できあがった作品をケースに入れて持って帰りました。

帰る途中で消防署の地震体験車にも乗ってみました。遊園地のアトラクションの様で意外におもしろかったです。

暑い日でしたので、1時間以内で食べるように指示がありましたが、早速車に乗り次第おやつにぱくっといただきました。ほどよい上品な甘さで、とてもおいしく、あっという間に食べてしまいました。私の口には団子の形にした残りがひとくち入りました。

子供達は、思ったより楽しかったそうです。食べるもので遊ぶなんて普段はなかなか出来ません。いい経験が出来たと思いました。このような体験を通して、家や建物の対する興味が大きくなってくれるといいと思いました。



できあがった作品たち



作業をしている子供達の様子。

緑のハッピーは青年委員の人たちです。







青年担当の「和菓子でおうちを作ってみよう」のサテライト会場1には岐阜高専の学生さんもお手伝いに来て下さいました。先輩の女性建築士と接してどうだったでしょうか

## ミナモ来場



7月17日午後からミナモが来場しました。地震体験車にも乗りました。この暑い中、着ぐるみを着て活動することは大変なことだと思います。視野が狭いため常に誰か付き添いのスタッフが付いていました。

## 地震体験車来場



サテライト会場2 金公園北広場では2日間とも地震体験車が来ていました。

暑い中、岐阜市消防本部職員の方々にはありがとうございました。

震度7を20秒間体験することができました。

揺れることが事前に分かっているので、準備ができているのと、机は固定してあるので、しっかりつかまっていれば、どうにか耐えることができました。本当の地震なら本当に大変な事になると実感しました。

## 閉会式



二日間とも暑いなか、皆様本当にお疲れ様でした。昨年よりも準備期間も長く、周知もできて(ポスターやちらし配布など)、多くの方に来ていただくことができ、無事に閉会式を行うことができました。





## ブレイクタイム

差し上げる方皆さんがおいしいと言って下さいます。  
本当に簡単にできるので一度作ってみて下さい。  
ポイントは二種類のチョコレートを使うことです。  
下記の種類のチョコレートでなくても二種類ならOKです。  
(長瀬八州余)

### 生チョコレート

2570Kcal バット6号 18cm×12cm 54ヶ  
2570Kcal/54=48Kcal

スイートチョコレート 100g  
ミルクチョコレート 200g  
生クリーム 200cc  
バター 6g  
洋酒(ブランデー又はラム酒) 大1  
純ココア 適量(まぶし用)

#### 《作り方》

- 1) チョコレートは細かく刻んでバターも加えて、湯煎で溶かしておく。  
50～60℃でゆっくり溶かす
- 2) 生クリームを沸騰させて①に入れてホイッパーでよく混ぜる。
- 3) もってりして粘りが出て、あら熱が取れたら洋酒を加えてさらによく混ぜる。
- 4) ラップを敷いたバットに1cm ぐらいの厚さに流し入れて表面を平らにする。
- 5) ラップで表面を覆い冷凍庫又は冷蔵庫で冷まし固める。
- 6) 固まったら四方を切り落として、形を整えてから、好みの大きさ(2cm 角)にカットしてココアをまぶす。  
時間をおいて2回まぶすと良い。

切り落とした物はまとめて適当な大きさの丸にして同様にココアをまぶす。

- \* 2単位作るときは大きいボールを使用すること
- \* 生クリームの沸騰は鍋の周りがプクプクしてくればOKです。あまり沸騰させないことです。
- \* よく混ぜて下さい。混ぜが少ないと分離します。

## 編集後記

29号をお届けします。  
平成23年度の前期の報告となっています。

皆様からの投稿はいつでもお待ちしております。  
また、編集参加問い合わせ、ご意見・投稿・新企画などがございましたら、下記へお寄せください。

編集委員(長瀬)

(社)岐阜県建築士会

岐阜市司町1番地 岐阜総合庁舎3階  
TEL 058-266-5786 FAX 058-266-6867

<http://www.gifukenchikushikai.or.jp/>

(HPアドレスが4月より新しくなりました)

Eメールアドレス [kensi578@juno.ocn.ne.jp](mailto:kensi578@juno.ocn.ne.jp)

※ 女性委員会担当まで宜しく願い致します

